

貸借対照表
(令和 5年3月31日現在)

タキロンテック株式会社
(単位:円)

第38期

科 目	金 額	科 目	金 額
資産の部		負債の部	
流動資産	[2,628,441,749]	流動負債	[2,862,043,152]
現金及び預金	68,627,813	支払手形	38,441,249
売掛金	1,651,266,408	買掛金	879,770,120
原材料	484,345,211	短期借入金	1,147,382,763
仕掛品	314,520,715	電子記録債務	328,148,603
未収入金	98,682,124	未払金	173,709,390
前払費用	10,999,478	未払費用	28,670,116
		未払法人税等	142,000
		未払消費税	94,957,800
		リース債務	1,372,800
		預り金	21,914,911
固定資産	[1,447,557,742]	賞与引当金	112,377,000
有形固定資産	(1,302,615,673)	役員賞与引当金	9,390,000
建物	51,014,744	設備未払金	25,766,400
構築物	1,117,740	固定負債	[157,957,276]
機械装置	1,024,760,583	リース債務	1,716,000
車両運搬具	3,853,228	退職給付引当金	156,241,276
工具器具備品	87,430,778		
リース資産	2,808,000	負債合計	3,020,000,428
建設仮勘定	131,630,600	純資産の部	
無形固定資産	(4,207,368)	株主資本	[1,055,999,063]
ソフトウェア	4,207,368	資本金	(10,000,000)
投資その他の資産	(140,734,701)	利益剰余金	(1,045,999,063)
長期前払費用	35,059,820	利益準備金	2,500,000
出資金	10,000	その他利益剰余金	1,043,499,063
差入保証金	206,000	任意積立金	216,000,000
繰延税金資産	105,458,881	繰越利益剰余金	827,499,063
		(うち当期純利益)	(3,870,742)
		純資産合計	1,055,999,063
資産合計	4,075,999,491	負債・純資産合計	4,075,999,491

個別注記表

重要な会計方針

1. 資産の評価基準及び評価方法
棚卸資産の評価基準及び評価方法
原材料・仕掛品 …… 総平均法による原価法
(貸借対照表価額については、収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)
2. 固定資産の減価償却の方法
有形固定資産(リース資産を除く) …… 定率法
但し、平成10年4月1日以降に取得した建物(建物附属設備を除く)並びに平成28年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については、定額法によっております。
無形固定資産(リース資産を除く) …… 定額法
但し、ソフトウェア(自社利用分)については、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法
リース資産
所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産 …… リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法
長期前払費用 …… 均等償却
3. 引当金の計上の方法
貸倒引当金 …… 売掛金等の債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。
賞与引当金 …… 従業員の賞与の支給に充てるため、次期賞与支給見込額の当期間対応額を計上しております。
役員賞与引当金 …… 役員に対する賞与に充てるため、支給見込額のうち当期における負担額を計上しております。
退職給付引当金 …… 従業員の退職給付に備えるため、退職金規定に基づき当期末における期末要支給見込額を計上しております。
4. 収益及び費用の計上基準
約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することとしております。
5. 消費税等の処理方法
税抜方式によっております。

株主資本等変動計算書の注記

1. 当事業年度末の発行済株式の種類及び総数 普通株式 200株
2. 配当に関する事項
 - (1) 配当金支給額
該当事項はありません。
 - (2) 基準日が当事業年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌期事業年度となるもの
該当事項はありません。